

2020年度後期講座 11月7日(土)～3月27日(土)

平日 PM6:45～9:00

土曜 PM1:00～3:30

●2020年度後期開講講座

11月7日(土)

ロシア十月社会主義革命103周年記念集会

『チャパーエフ』(監督=ワシーリエフ兄弟、1934年・ソ連)上映

●11月14日(土) キューバの医療・社会保障制度と人民の政治参加
講師=キューバ大使館から

●11月21日(土) 習近平中国の「特色ある社会主義」と米中対立
講師=浅井基文 (国際問題研究者)

●11月28日(土) 現代日本の反動潮流
——愛国心を振りまわす懲りない面々
講師=安田浩一 (ノンフィクションライター)

●12月2日(水) 中野重治「歌のわかれ」
(『村の家/おじさんの話/歌のわかれ』 講談社文芸文庫収録)
講師=立野正裕 (元明治大学教員)

●12月5日(土) 日米地位協定の締結60年・現場から問う
講師=吉川 毅 (『沖縄タイムス』東京文社・報道部長)

●12月12日(土) 安倍政権の危険きわる「置きみやげ」
——「敵基地攻撃論」の急浮上
講師=額 厚 (明治大学特任教授)



●最寄りの交通機関
・都営大江戸線「本郷三丁目」駅⑤番出口 徒歩4分。
・東京メトロ丸の内線「本郷三丁目」駅②番出口 徒歩5分。

HOWSで学ぼう

抵抗と変革を志すひとびとへ



2020年度前期開講講座

●出口の見えないコロナ禍の下ですむ暮らしの崩壊

いま全世界で新型コロナウイルスが猛威をふるっています。日本がコロナ禍から抜け出せないだけは、単にワクチンがないからだけでなく、安倍=菅政権の、いのち軽視・カネ儲け第一主義の政策にあります。

PCR検査を拒まれ自宅待機のすえ死亡する人がでる一方で、一部の大資本家の懐を温める施策が繰り出されています。たとえば、持続化給付金事業をめぐる電通や人材派遣会社パソナなどへの資金還流やGoToトラベルキャンペーンをめぐる政治家と観光業界との癒着など、この期に及んでも資本家の金儲けを全面的にバックアップする菅政権です。しかし、わたしたちがいま必要とすることは、すべての人々への無料のPCR検査を実施するなど、いのち優先の施策です。

菅政権はコロナ禍を奇貨として、「働き方」改革を叫び、テレワークに象徴される、際限なき時間外労働と非正規の不安定な雇用体制へと人々を追い込んでいます。解雇や自宅待機を強いられ、収入ゼロに陥り、生活費が払えず暮らしが行き詰まる人も続出しています。そうしたなかでも、沖縄では辺野古新基地が軟弱地盤のうえに建設されようとし、福島では原発汚染水の海洋への垂れ流しが強行されようとするなど、環境破壊による暮らしの危機が高まっています。

暮らしの崩壊は不安な人々を自国中心主義へと導いています。7月の都知事選では極端な排外主義者の桜井誠・日本第一党党首が18万票を獲得し、書店には「反中国・嫌韓国」のヘイト本がずらりと並ぶなど、排外主義が広がっています。安倍前首相と違い「実務派」とされる菅首相ですが、その本性は、人々の不安を「敵基地攻撃論」ですくい上げ、憲法改悪へと結集させる強権体制にほかなりません。

●暮らしを守るための行動指針を獲得しよう！

アメリカや日本などでは長年にわたり医療や福祉などの社会保障制度の切り崩しがつづけられ、有効な対策がとられないなか、キューバ・中国・朝鮮などの社会主義国でのコロナ危機克服の試みが注目を集めています。わたしたちはそれらの試みを学び、わたしたちの暮らしが保障される社会を目指す必要があります。

今期HOWSでは、パリ・コミュニケーションからソ連や中国に至るまでの社会主義の教訓やキューバの社会保障制度などを学びながら、わたしたちが社会の主人公として労働現場や政治参加の場面でいかに行動・実践すべきなのか、その具体的な指針を探っていきたいと考えます。インターナショナルで階級的な視点がなぜ必要かを共に学びましょう。

●HOWSとは？

2000年に開講したHOWSでは、さまざまなテーマをつづじて、わたしたちが生きる21世紀の現代世界がいったいどのような姿をしているのか、そしてそれにわたしたちがどのようにかわり、変革の担い手になりえるのかを一貫して追求してきました。HOWSは講座に参加する全員で、この社会を根底から変革する思想と文化の創造、その方法をも探究する場を創りあげてをめざしています。「講師=教える人」、「受講生=教えられる人」ではなく、ともに討論してゆく場です。1回の講座で問題がすべて理解でき、解答がえられるわけではありません。また毎回の講座を通じて、新たな疑問や課題が見つかることもあります。問題を多角的、継続的に考えることができるのも、HOWS講座の魅力です。あなたもHOWS講座に参加して、この社会を複合的に観る目を培いましょう！